

別記第2号様式

令和6年度
北海道高等学校PTA連合会「高校生と語るつどい」事業
実施報告書

令和6年11月25日

北海道高等学校PTA連合会 会長 様

北海道高等学校PTA連合会 石狩支部
支部長 橋本 洋一
(当番校名 市立札幌大通高等学校)

本事業が、令和6年11月16日完了したので、次のとおり関係書類を添えて報告します。

記

1 事業実施概要

- (1) 期 日 令和6年11月16日(土曜日) 9時30分から
令和6年11月16日(土曜日) 12時15分まで
- (2) 会 場
- (3) 実施形態
・ ワールドカフェ方式 ・従来方式
- (4) 参加者等
ア 参加学校 6 校
(校名：札幌東、札幌月寒、札幌白石、札幌稲雲、札幌北(定)、札幌大通)
イ 参加者総数 42 名
生徒16名 引率6名 保護者15名 運営者4名 その他1名 合計42名
- (5) 事業内容
ア 事業の概要
生徒、保護者、教員が今日的課題を意見交換・討論することにより、日常では得難い異世代の協働関係を築き、それぞれの立場での社会環境の充実に還元する。
イ 講師
NEONE(ネオン)代表 馬場航平氏
ウ テーマ
「これからの時代の中で自分たちにできること、やるべきことはどんなことか。」
- 2 事業実施による成果
世代や立場の異なる生徒・保護者・教員がそれぞれの立場で意見を交換し、新たな気付きや自らを省みながら、自身の将来について考える機会を得られた。
- 3 今後の課題等
今回の実施については、概ね良好な実施となったが、参加校それぞれの事情に合わせた日程調整などを工夫する必要がある。